

◇ 令和5年度指定管理者事業評価書

施設名	笠縫東まちづくりセンター			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	まちづくり協働部	まちづくり協働課	初年度	17,847,800円		14,027,597円	収入は、事業実施に係る制限もあり目標に達しなかったが、施設維持管理経費以外の部分で節減に努め、総合的には堅実な運営が進められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
施設HPアドレス	www.machikyou.jp/kasanuihigashi		2年目	17,880,816円		16,285,063円	学びに関する取組みは、計画に対し中止せざるを得ない状況が続き、ほぼ前年並みの収入となった。極端な暑さ・寒さの時期が長く光熱水費等の支出が目立ち、前年度を少し上回る額だが、総合的には堅実な運営が進められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
指定管理者名	笠縫東学区まちづくり協議会		3年目	17,935,859円		16,285,063円	堅実な運営に努められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日		4年目	17,983,080円		13,873,741円	堅実な運営に努められた。	住民が住み続けたいと願うまちづくりの諸事業を展開し、豊かで住みよい地域づくりを推進する。
評価対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
4	☆☆☆	評価基準のすべてが☆☆☆以上で、かつ、最も多い評価が☆☆☆☆である
3	☆☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
2	☆	評価基準の最も多い評価が☆☆である
1		評価基準に☆が1以上ある

○その他の項目	
公募・非公募の別	非公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成29年4月1日
施設の供用開始日	平成29年4月1日
指定管理導入前の運営形態	市直営

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆☆
年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症となり住民等の自主的な取組をベースにした対応に変わったが、引き続き感染防止に努め、住民の安全を再優先した各事業の計画および実施に努める。また、当施設の建替えが来年度に予定されていることから、必要の都度センター利用者への情報提供に努める。		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 仕様書の基準を遵守し、適切な施設運営に努められた。また、従来の事業だけではなく、新たな事業を実施されるなど積極的に取り組まれた。施設の建替計画もあることから、施設を活用した地域住民主体の多様な取り組みなど、コミュニティの更なる醸成に期待したい。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 多くの利用者でにぎわった1年間であった。センター条例第3条に掲げる事業だけではなく、立命館大学から委託を受けた健康づくり事業や草津市第3次環境基本計画に基づく事業などの実施に努めた。これらの事業の展開が今後の当学区のまちづくりに結び付くものと考えている。		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (応募状況等(非公募の場合は、非公募理由等)) 地域の活動拠点である地域まちづくりセンターを中心として、地域における関係諸団体と連携し、地域住民とともに地域のまちづくりを包括しているまちづくり協議会が知見と経験を活かし、発展的に管理・運営ができるのは現指定管理者以外にはなく、非公募による選定とした。 (利用者数の状況等) 地域住民を対象とした公的な役割が大きく、市場原理に左右されることは望ましくないことから、使用料制としておりますが、利用者数の増加を目指し、地域の活動拠点等として利用していただけるよう努めていただいた。	

◇施設に係る主な指定管理業務
・地域まちづくりセンターの運営および維持管理に関すること ・草津市立地域まちづくりセンター条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

評価項目1	貸館等に関する業務 指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
上半期評価	昨年度に比べ利用者数・利用件数とも増加している(各増加数:利用者数 1,431人、利用件数 763件)。有料の使用についても、前年に比べ約22%の増である。今後も常に利用者の利便性の優先および事務の簡素化を念頭に管理を進めている。	上半期評価 仕様書の基準を遵守し、貸館業務をはじめとする管理運営について適正に実施された。引き続き利用者の利便性を考慮した施設の管理運営に努められたい。
☆☆☆☆		☆☆☆☆
下半期評価	利用者数・利用件数とも順調に伸びている。有料の利用については、前年に比べ18.5%の増。利用件数の伸びに伴い、今後も貸館事務手続き等の簡素化を進めて行きたいと考えている。	下半期評価 上半期に引き続き仕様書の基準を遵守し、貸館業務をはじめとする管理運営について適切に実施された。利用者数・貸館数ともに前年対比で増加していることから引き続き適切な手続きの簡素化等に期待したい。
☆☆☆☆		☆☆☆☆

評価項目2	施設および備品の維持管理等 指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
上半期評価	24時間の警備に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症は5類に移行いたしました。が、日頃の衛生環境の保持に加えこまめな消毒を心掛けた。常に利用者の利便性の優先および事務の簡素化を念頭に管理を進めている。	上半期評価 仕様書等に定める基準を遵守しながら、事故なく安全な施設管理に努められた。センターでの野菜販売など利用者サービスの向上のため創意工夫した取組を引き続き実施されることを期待する。
☆☆☆☆		☆☆☆☆
下半期評価	施設の老朽化に伴い様々な個所の修繕が発生し、その都度修理に努めた。駐車場が狭隘なことから第2学校給食センター駐車場の借用もしばしば。大会議室の床は、少しの動きであっても揺れることから、軽運動の講座の開催は、草津市コミュニティ防災センターを借用するなどの工夫をしてきた。	下半期評価 上半期に引き続き仕様書等に定める基準を遵守しながら、事故なく安全な施設管理に努められた。修繕個所については迅速な修繕対応いただいた。
☆☆☆		☆☆☆☆

評価項目3	センター条例第3条に掲げる事業の実施に関する業務の基準 指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
上半期評価	事業等の実施は、当学区の課題を少しでも解決できるような講座の企画に心がけた。毎月1回の情報誌の発行は、生まれ変わるまちづくりセンターの情報提供に努めるとともに、地域に愛着心を持ってもらえ、いつまでも住み続けたいと感じられる内容に心がけた。ホームページには、毎日の野菜等の入荷情報や施設の利用状況を更新するなど、サービスの向上に努めた。	上半期評価 仕様書等に定められた基準を遵守し、地域のまちづくりの拠点として、住民主体の多様な施設活用を展開された。引き続き地域情報誌やホームページを活用した情報発信に努められたい。
☆☆☆☆		☆☆☆☆
下半期評価	情報誌は、お知らせや出来事を掲載するだけではなく、今後の学区の活性化を進めて行くための情報提供が必要と考えている。まず、人口構成で草津市全体と比較し笠縫東学区の状況がわかる書き方に変更をした。ホームページは、部屋の空き情報を常にメンテナンスし、最新の情報を掲載するよう心がけている。	下半期評価 引き続き仕様書等に定められた基準を遵守し、地域のまちづくりの拠点として、住民主体の多様な施設活用を展開された。ホームページにおいては常に最新の情報に更新された。
☆☆☆☆		☆☆☆☆

評価項目4	経営管理に関する業務 指定管理者の自己評価	市(施設所管課)の評価
上半期評価	適正な職員配置(防火管理者含む)に努めた。組織としての管理運営を進めるため、主な研修は毎日のOJTを進めてきた。パブリックコメントや市政情報の発信に努めた。経費の節減については、裏紙の活用や休み時間中の消灯に努めた。	上半期評価 仕様書等に定められた基準を遵守し、職員の配置など適正な経営管理などに努められており、下半期も引き続き努められたい。
☆☆☆☆		☆☆☆☆
下半期評価	毎年2月の1か月間の利用者に実施している「利用者アンケート」において不満度が高い項目は、駐車場・駐輪場の狭さや会議室の備品の使いにくさ等があげられているが、新しいセンターの建設に合わせ解消できるものと考えている。職員の対応や申請等諸手続きについては、ほとんど不満がなかったことから、日頃のOJTの成果であると考えている。	下半期評価 引き続き仕様書等に定められた基準を遵守し、職員の配置など適正な経営管理などに努められた。今後も研修をはじめとした職員教育に期待したい。
☆☆☆☆		☆☆☆☆